

会員の皆様

第5回 「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催について

研究会主査 伊藤重隆

研究会を新年早々の1月に開催いたします。2部構成で行います。

第1部では、企業に取り重要な「知識資源管理」について実体験を踏まえて講演して頂きます。知識資源は、企業の競争力に関係する分野であり情報システムの活用と大きな関連があります。経営の観点も含め論じて頂きます。

第2部は、情報システムの社会での役割が大きくなり、その成否が国民生活に影響を与える場合も生じています。(学会メルマガでお知らせした年金記録管理システム問題が事例)そこで、情報システム開発・運営に従事する情報システム専門職についての責任とは何か、発注者とどの様に分担されるのか、責任を担保するための倫理的対応として、どの様なことが求められるのか等について応用倫理の観点から論じて頂きます。

第5回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催ご案内

下記の要領により、第5回研究会を開催しますので奮ってご参加ください。
参加希望の方は、主査までご連絡をお願いします。

(メールアドレス：shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp)

開催日時	平成22年1月16日(土) 午後1時30分
場所	慶應義塾大学理工学部矢上台創想館14-218 セミナールーム8
第1部	午後1時30分—2時30分 質疑時間 20分
題目	「知識資源管理—不撓経営を狙って」
講演者	(株)システムフロンティア 名誉会長 松平 和也氏
	10分休憩 —
第2部	午後3時—4時30分(予定) 質疑時間 30分
題目	「情報システムの開発・運営にかかわる倫理」
講演者	慶應義塾大学 文学部 教授 樽井 正義氏

以上